令和3年6月22日(火)15時 石川県教育委員会事務局文化財課 埋蔵文化財センター駐在

担当者 立原(たちはら)

内線 6540

直 通 229-4477

第23回いしかわの発掘展「いしかわの城下と村」について

石川県教育委員会では、第23回いしかわの発掘展「いしかわの城下と村」を下記の とおり開催します。

記

1 内 容 いしかわの発掘展は、広く県民に埋蔵文化財に対する関心を高め、理解 を深めていただく機会として、夏季に開催する企画展です。

石川県は戦国時代~江戸時代の城下の名残が、土地の区画や道路、建物、用水路などに色濃くみられ観光地としてだけではなく、近年には歴史学習の場として大いに注目されています。

今回は県内の城下とその周辺の村を取り上げて、発掘調査成果からわかった人々の暮らしや生業(なりわい)に関する道具等を展示し、それぞれの城下の成り立ちや周辺の村との関わりなどを紹介します。

- 2期間令和3年7月17日(土)~9月5日(日)会期中無休開館時間:9時~17時(入館は16時30分まで)
- 3 会 場 石川県埋蔵文化財センター 本館1階 研修室及びホール (金沢市中戸町18番地1)
- 4 入 館 料 無 料
- 5 主な展示品 別紙チラシのとおり
- 6 展示解説 (1)報道機関向け:令和3年7月17日(土)10時~11時
 - (2) 一般向け : 令和3年8月16日(月)~8月20日(金) ※ 8月23日(月)~8月27日(金) ※

※平日10時30分から始まる「まいぶん・バックヤード・ツアー」 に組み込んで行います。

- 7 主 催 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
- 8 問合せ先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当 電話:076-229-4477

のなないの

令和3年 7月77日(土)~9月5日(日) 入館無料・期間中無休

大川遺跡 (小松市)





そめつけ く たに こ よう 染付大皿(九谷古窯) 17 世紀

2

金沢城下町遺跡(前田氏(長種系)屋敷跡地区)(金沢市)



くろおりべくつちゃわん みずさし せ と み のよう 黒織<mark>部沓茶碗と水差(瀬戸・美濃窯)17 世紀</mark>



展示解説

「まいぶん・バックヤード・ツアー」 (8/16 ~ 8/27 の平日午前開催)

石川県埋蔵文化財センター

|問合わせ先 | 〒920-1336 金沢市中戸町18-1 ☎076-229-4477

|開館時間||午前9時~午後5時 [入館は午後4時30分まで]

|交通案内| 北鉄バス東部車庫/金沢学院大学/駒帰/上辰巳 行き 末停留所下車徒歩15分

|主 催 | 石川県教育委員会 公益財団法人 石川県埋蔵文化財センター



金沢城下町遺跡

(前田氏(長種系)屋敷跡地区)(金沢市)



七尾城跡 (七尾市)



そうこくしょくうるしぬりさねいた かっちゅう 総黒色漆塗札板(甲冑の一部)

大川遺跡 (小松市)



大菅波コショウズワリ遺跡(加賀市)



とうじ き 陶磁器の碗・皿 (肥前) 17 ~ 18 世紀

第23回いしかわの発掘展 いしかわの城下と村

石川県は戦国時代〜江戸時代の城下の名残が、土地の区画や道路、建物、用水路などに色濃くみられ観光地としてだけではなく、近年には歴史学習の場として大いに注目されています。

今回は県内の城下とその周辺の村を取り上げて、発掘調査からわかった人々のくらしや生業に関する道具等を展示し、それぞれの城下の成り立ちや周辺の村との関わりなどを紹介ます。

そして、城下に足を運んでみましょう。今こそ身近にある遺跡を 知るチャンスです。



石川県埋蔵文化財センター

〒920-1336 金沢市中戸町18-1 電話 076-229-4477

金沢城下町遺跡(丸の内7番地点)(金沢市)

